文学基礎レポート

B16079　前田剛志

なぜ女性になるのか

近年、歴史上の様々な偉人が出てくるゲームやアニメ、ドラマなどがある。さらに人に限らず戦艦や刀剣、銃や書籍なども擬人化という形でメディア展開されたりもしている。そんな中である一つの疑問が浮かんだ。それはなぜこんなにもキャラクターの女性化が多いのかである。その疑問を「三蔵法師」に焦点を当てて考えてみる。そもそも三蔵法師とはインドに仏教を学びに行った男のお坊さんである。しかし三蔵法師と聞いて想像される人物はどんな人だろうか。私の中では香取慎吾さんが孫悟空を演じられた２００６年版の西遊記㊟１のイメージが強い。この時の三蔵法師は、意思は強いが戦闘能力がなくか弱い女性として描かれていた。なぜ三蔵法師は女性になったのだろうか。理由の一つは守るべきものとして扱われていたからである。私が見ていたドラマでは展開としてお供三人が三蔵を守って大活躍というお約束を際立たせるために、美しく守るべき対象として見やすい女性にしたのではと考えられる。

㊟１.参考文献　フジテレビ　西遊記